

ぎのぎ

あなたと議会を結ぶ情報誌

議会だより

令和元年(2019)
発行/6月13日

No.131

平成31年 第2回3月定例会



松田幼稚園



漢那幼稚園



宜野座幼稚園

宜野座村立 幼稚園預かり保育

保護者の就労などの条件により午後の保育を必要とする園児の為の制度

目次

- 平成31年第2回3月定例会(10名の議員一般質問) P2~12
- 平成31年第2回3月定例会「議決結果」・「特集」 P13~17
- 表彰・議会議員研修会など P18



■発行：宜野座村議会 ■編集：議会広報調査特別委員会
〒904-1392 沖縄県宜野座村字宜野座296番地 電話(098)968-8326

我が村政を問う

3月定例会では、10人の議員が28件の¹⁾一般質問（施政方針に関する質問含む）を行い、活発な議論を展開しました。

質問する議員は、執行当局に事前通告します。本会議場での持ち時間は1人30分以内で、答弁時間は含まない。質問した議員は自ら原稿をおこし、それを掲載しています。（1人1ページ）

詳しくは各区公民館、村文化センター図書館に配布される議会会議録又は、村ホームページから、議事録をご覧ください！

1) 一般質問とは??

村政全般にかかわるさまざまなテーマについて、村の方針や村長の考え、事業の計画や詳細、効果など村民の生活にかかわる多岐にわたった内容を問いただすこと。議員にとって一般質問は、もっとも華やかで意義のある発言の場であり、住民から重大な関心と期待を持たれる**大事な議員活動**です！

伊芸朝健 議員 (P3)

- 一、宜野座村特産品アイデア応援奨励事業について
- 二、給付型奨学金制度の実施について
- 三、宜野座村自立経営農林漁業振興事業資金貸付基金について

當眞嗣則 議員 (P4)

- 一、松田小学校運動場側にある便所の再整備について
- 二、海岸に打ち上げられた漂着物の処理について
- 三、沖縄振興一括交付金について

仲間信之 議員 (P5)

- 一、名桜大学・北部振興会主催シンポジウムについて
- 二、県民投票について

山内昌慶 議員 (P6)

- 一、若者の就農者が多くなっていることについて
- 二、水陸両用車の国道横断と事故について

小渡久和 議員 (P7)

- 一、リバーパーク事業計画の進捗状況について
- 二、大震災における村の対応について
- 三、北部地域ダム所在市町村の協議会設置について

眞栄田 絵麻 議員 (P8)

- 一、県民投票について
- 二、男女共同参画の村づくりについて
- 三、教育行政について
- 四、施政方針について

津嘉山 朝政 議員 (P9)

- 一、基地問題について
- 二、教育行政について
- 三、農業大学校について

照屋忠利 議員 (P10)

- 一、体育施設の管理について
- 二、一般質問に対するその後の対応について

新里文彦 議員 (P11)

- 一、コミュニティCARについて
- 二、宜野座村ご当地グッズ開発について
- 三、宜野座村上下水道事業について

平田嗣義 議員 (P12)

- 一、学力向上について
- 二、農業振興について
- 三、健康づくりと福祉について



伊芸 朝健 議員

宜野座村特産品 アイデア応援 奨励事業

問 認定奨励品の活動状況、表彰者への支援は。

答 村長

認定商品、パイナップルクッキ
ー、ぎのぎ唐揚げ、ぎのぎレイン
ボウジャム、この3点については、
商品開発、改良、販売などを行っ
ており、受賞者には奨励金、優秀
賞が10万円。村まつりやウオーキ
ングなどのイベント、村の特産品
フェア、アウトレットモールあし
びなどでもPRしている。また阪
神タイガースキャンプのテナント
などで販売も行われており、今年
度の活動報告書の提出を依頼し、

その内容を精査し、次年度に向け
て必要に応じ専門家に助言を求め
るなど、奨励品のブラッシュアップ
に向けた支援をしていく。

問 今後の課題は。

答 村長

宜野座村特産品アイデア応援奨
励事業と村産品奨励認定事業の目
的、また位置づけを明確にし、地
域から生まれる商品のアイデアの
募集に特化するなど、事前説明会
の開催を含め、商品開発に向けた
本事業の参加意欲をあげられるよ
うな工夫をしていきたい。

問 特産品開発研究会の組織づくり
の必要性は。

答 村長

既に村商工会女性部や農山漁村
生活研究会、JA女性部が商品開
発に取り組んでいる状況。民間事
業者などで商品開発が進んでいる
状況も見られ、商品デザインや商
品企画力、市場の情報などについ
て専門家の助言も取りつけ、地域
資源を活用した新たな付加価値を
生み出す特産品開発に向けて支援

していく。現時点で組織化という
ことよりも、各種団体との連携を
図りながら支援していくという形
で進めていきたい。

給付型奨学金 制度の実施

問 給付型奨学金の現状と課題、本
制度の創設は。

答 教育長

役員会を開き審議。給付型の奨
学金は、2020年度から大学の
高等教育の無償化の導入の検討も
あることから、国や県の動向も見
ながら、様子をみて検討する。課
題として、給付型を導入した場合、
選考基準を、本人の成績、親の所
得、プライバシーに係ることで、
慎重に審議。学校現場との連携、
現在行っている貸与の育英資金や
財源はどうするか。など課題があ
る。
本事業の創設は、宜野座村に果た
して給付型が必要なのか調整し、
国や県の動向も確認しながら、創
設については引き続き協議してい
きたい。

宜野座村自立経営 農林漁業振興事業 資金貸付基金

問 現状及び課題、今後の管理運営
は。

答 村長

本基金は、基金総額1億500
0万円で積み立てられており、内
訳として1億円を定期預金へ残り
5000万円を貸付基金として、
JAおきなわ宜野座支店に預託し
貸付事務を委託している。平成30
年12月20日本基金の運営協議会に
おいて、村内で老朽化のために利
用されていない農業用ハウスなどの、
長寿命化対策に係る費用の一部と
して活用させて、基金の額を50
00万円取り崩し、基金総額を1
億円へ変更する内諾を得た。今回
の議会に、基金条例の改正並びに
新たに宜野座村農業用ハウス施設
長寿命化対策基金を設置する条例
を提案している。



眞 嗣 議員

松田小学校運動場側にある便所の再整備

問 設備の状況は、便器が和式だけで、障がい者用の設備、洋式便器の設置が十分でない。この施設の再整備を早急にできないか。

答 教育長

松田小学校の運動場側にある便所は、小学校の各行事や少年野球その他のクラブ活動等でも利用しており必要性の高い施設と思う。トイレの洋式便所への交換は、約40万円程度、全体の改修を行った場合、500万円から600万円程度かかることから現段階での一部改修や全面改修については、慎重に検討する必要性がある。また

海岸に打ち上げられた漂着物の処理

問 拾った漂着物は、公民館に集められ、区が産業廃棄物処理業者に処分を依頼している。今後、漂着物の処理費用は、村で負担できないか。

答 教育長

現在、村の海岸清掃の取組として、沖縄県北部土木事務所より宜野座村海浜地域浄化業務の委託を受け、松田の前原海岸、惣慶、漢那地区などの5地区について区及び漁業組合に再委託して業務を実施している。漂着物の処理については、金地区清掃センターで処理できる一般廃棄物については受け入れてもらっているが、センターで処理できない漂着物は2019年度沖縄県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を県の方へ申請し

松田小学校のプールが全面改修を検討しなくてはいけない時期にきており、その改修に合わせて屋外トイレについても検討していく予定。

ている。環境省から県への交付決定を踏まえ、県から村への交付が4月ですので、決定次第補正して対応していきたい。



松田ヒーピー浜

沖縄振興一括交付金

問 特別枠を活用して、事業がでないか。

答 教育長

平成31年度の沖縄県振興特別推進交付金については、県全体で対前年度47億円のマイナスの561億円が決定している。その上で県から市町村へ調整額25億円が配布され、特別枠で毎年12月に継続事業、新規事業、新規については各市町村1件までと募集が開始され2月中旬にかけて審査、決定した事業の合計額に対して新年度の配分が決定されます。また県事業の中で分野により活用することが出来ると思うので、5月頃に県へ要請に行きたい。



仲間 信之 議員

名桜大学・北部振興 会主催シンポジウム

問 北部振興会とは。また、本部港グローバル級の寄港計画のメリット・デメリットは。

答 村長 北部広域市町村圏事務組合の一つの事業として、北部振興会が設置され、北部地域に関する諸問題を調査研究、協力体制を確立、各種地域振興の育成に関する諸事業を行い、北部地域振興に寄与することが目的。その中で、クルーズ船の受け入れ体制の検討がある。本部港での10万トン前後のグローバル級クルーズ船受け入れのメリット・デメリットは、乗船客が2

000人から3000人見込まれそれに伴う導線の広がりや地域経済の活性化が期待される。デメリットと言うよりも、懸念事項として2次交通。2次交通の確保と車両増加による交通渋滞、各地域での何らかのトラブル等が発生することはあると考えられる。

問 本部港を改修し2020年を目途にクルーズ船を受け入れるとシンポジウムのパネルディスカッションで説明がありました。年何回ぐらい来るか。

答 村長 2020年度に関しては、88回だと記憶している。港の整備は国受け入れ施設、税関、検閲は民間が整備すると、国、県、民間企業の中で協議している。具体的な話はまだ決定していない。

問 この観光客(乗船客)の主な国、地域は。

答 村長 東アジアの人が多い、中国、香

港、台湾だと認識している。

問 北部、県、国も関わるので、じっくり熟慮の上、計画を。

答 村長 2018年現在、那覇市若狭のバースに292回。中城で52回。本部港も6回クルーズ船が来ている。北部地域の中で問題解決、その経済効果をもっと生み出せるよう議論する。

県民投票

問 結果及び村長の考えは。

答 村長 県民投票については、投票自体50%を超え、埋め立て反対が約43万4000票という得票数となった。県民の埋め立てに対する反対の思いが現れたものだとしており、そのことを踏まえ、県と国、そして日米両政府がしっかりと協議し、知事の言う対話での解決を図ってほしいと考えている。

●私は、普天間基地の危険除去に伴う代替施設として賛成です。ある総理大臣は、当時まだ総理大臣ではないですが、最低でも県外。アメリカの大統領にはトラスティミーと言って、結局できませんでした。私も50歳手前です。この問題24年ぐらいあります。根本的な気持ちは同じです。「平和」です。将来の子、孫のためにも良い方向に向かえば良いと思います。



辺野古海岸

若者の就農者が 多くなっていること

問 若者や村民が規模拡大や新規就農したりすることができるよう、新たな土地改良をする考えは。

答 村長

新たな土地改良事業の導入については、現時点では計画はない。農業委員会と調整をしながら、農地流動化、農地集積を進めていきたい。本村も農業者の高齢化が進み農業をリタイアする方が出てくるのが予想されることから、今後とも農地中間管理事業を活用して新規就農者、担い手農業者のニーズに合わせた農地あっせんを推進していく。



山内 昌慶 議員

問 沖縄県は台風が多く施設農業が望まれる。補助等を受けて施設を得たにしても順調な経営をしていく必要があると思うが。

答 村長

施設整備後の経営安定を図るため、農業経営アドバイザーにより農家を巡回、経営のための記帳や簿記の作成の助言、また簿記講習会、確定申告前の決算書の作成支援及び税務講習会などを行い、農業経営の強化に取り組んでいる。今後とも農業者の生産経営安定に向けて、関係機関と連携しながら支援していきたい。

問 本村には、ベテランの農家が数多くいます。農産物生産に励む優秀な若い農業者が出て、優良農地の規模拡大を考えています。そしてそこに雇用されている青年たちの中にも、近い将来、農業で身を立てようと考えている人もいます。新たな優良農地を考えて支援してもらいたい。

答 村長

関係機関、関係者との意見を伺いながら調整していき、村内の農

家に農地が行き渡るような形で農地集積等を進めていく。

問 借金に借金を重ねていった指導方法についてどういう感触を持たれているか。

答 村長

どういう風にして農業経営を安定させていくか。早い段階から意識してやっていかなければならない。

水陸両用車の 国道横断と事故

問 事故について何か対処しないといけないと思うが。

答 村長

関係機関へ再発防止と安全点検教育の徹底について要請を行った。

問 国道を水陸両用車車両の通行のたびに一般車両をとめて、演習車を通すということについて、見解を。

答 村長

この場所は提供水域から山手の

演習場に行くための通路になっており、具体的にどういふふうで解決するかというのは大変難かしいところ。

問 金武町の喜瀬武原入り口のところに橋が架かっている。昔はそこから水陸両用車を通り、基地の中に入っていった。本村も橋みたいなものを要請する考えは。

答 村長

地域の声も確認しながら対策は松田区とも協議していきたい。



あわや大惨事!! (カタバル戦車道)

リバーパーク事業 計画進捗状況

問 漢那福地川リバーパーク基本計画に基づき、漢那福地川周辺の緑豊かな自然を生かした観光情報拠点施設及び公園等を整備するものとして計画を進めてきました。ヒルギ散策道路の設置の考えは。

答 村長

漢那福地川リバーパーク整備計画に整備構想A、B、Cの3案がある。いずれの案にも河川を散策できるボードウォークや親水デッキの設置が計画されている。

問 グランピング（野外キャンプ）の設置の考えは。

答 村長

屋外キャンプ場エリアが整備構想図のB案の中で、現在のパークゴルフ場付近に計画されていたところですが、リバーパーク検討委員会の中では、道の駅周辺の路上駐車が問題視されており、駐車場増設に向けた道の駅エリアの拡大と事業化を優先的に進めていくべきとの方向性を確認した。

問 企業局のパイプラインに宜野座をアピールするイラストを描いてみては。

答 村長

漢那福地川にかかる導水管については、県企業局において将来的に地中化を検討している旨の情報提供がある。それまでの間の対応策として塗装による景観形成についても県に相談していければと考えている。

問 カヌーの稼働率は。

答 村長

オープニングイベントの際にか

ヌー、SUP（サップ）などのイベントを行った経緯はある。民間事業者は大変忙しく、人材の確保ができなかった。新年度に向け人員を確保し、観光協会のほうで直営していきたいという旨の話があった。新年度はカヌーの利用も促していければと考えている。

大震災における 村の対応

問 仮に将来大地震が起き、マグニチュード8・5あったと推定され津波が20メートルを超えた場合、緊急避難対策はどうなるか。

答 村長

道の駅ぎのざの場合、津波発生時には一時避難誘導場所が、現在漢那小学校を想定しているが、避難訓練はまだ行っていない状況。村内における村内流入客の被災時誘導などについて検討していきたい。

北部地域ダム所在 市町村の協議会設置

問 沖縄県の飲料水の90%以上が北

部地域のダムから中南部へと送水されているのが現状である。ダムが所在する地元を重んじて協議会を設置したほうがいいと思うが。

答 村長

これまで財団法人沖縄県水源基金が平成24年度に解散後、ダム所在市町村への支援がなくなったことから、新たな支援を沖縄県へ要請してきた。

新たに水源地域の振興を目的に比較的自由度の高い補助金として各市町村に250万円の増額が予定されている。しばらくの間は状況把握をしていきたいと考えている。ダム所在市町村の共通課題などについて協議していく必要性はあると考えているので、そのような場を設けられるように働きかけていきたい。

●やっぱり必要だというのは早めに決断していただいて、早急にやるのが首長の仕事だと思う。リバーパーク事業と震災、ダム所在市町村の協議会、村長が進めていくということを伺ったのでよろしくお願ひします。



小渡 久和 議員



眞栄田絵麻 議員

県民投票

問

辺野古新基地建設の賛否を問う県民投票が行われたが、最終結果投票資格者総数115万3600人、県知事に投票結果の尊重義務が生じる投票資格者総数4分の1は28万8400人、不受理数11票、投票者数60万5396人、投票率52・48%、開票の結果反対43万4173票、賛成11万4933票、どちらでもない5万2682票、有効投票60万1888票、無効投票3497票、よって投票総数の7割を超え県民の明確な民意が示された結果について。

答

村長

反対の投票数が上回ったという事は、県民の埋め立てに対する反対の思いの表れだと理解しており、国と県、日米両政府が協議し

知事の言う対話での解決を図ってほしい。

問

本村の結果は、70・55%住民の意思、辺野古問題は本村の命に関わる重要な問題、3期目も立候補するなら曖昧な姿勢は許されない道義的責任は。

答

村長

村の置かれている立場、村民の声を届ける為にも国と県の動向を見据えながら発言した方がいいと思っている。

男女共同参画の村づくり

村づくり

問

2016年女性活躍推進法が施工されたが、本村の男女参画は充実していると思うか。

答

村長

役場幹部職員の登用では課長クラス13名中1名7・7%、係長クラス11名中7名女性職員64%。村の審議会等の委員の目標率30%、平成30年21・3%と男女参画社会に向かっている。

教育行政

問

男女混合名簿導入後の進捗状況及び取り組みは。

答

教育長

導入による児童生徒の混乱はなく問題なく受け入れられている。成果は各学校でジェンダー教育の推進が図られ、事務的な面では住所ごとに名簿が作成でき家庭訪問を円滑に実施できているが、課題として現場の負担を軽減するため、名簿作成のソフト導入の施策を考えている。

問

いじめ問題その後の進捗状況及び取り組みは。

答

教育長

職員も研修を重ね、スキルアップして察知能力もできている。職員会議など通じて共通理解を図り、校内研修会を実施、児童生徒に対しては学級活動や生徒会活動に於いて児童生徒同士の間関係や仲間づくりを促進、毎月のアンケート調査実施、個別面談実施、いじめ未然防止、実態把握に向けた具体的な取り組み実施、12月宜野座村いじめ問題対策協議会開催し情

報共有を図っている。

問

不登校の現状と取り組みは。

答

教育長

メールや手紙、電話、家庭訪問などして面談など行っている。カウンセラー、臨床心理士を活用、関係機関と連携情報交換対応など随時行っている。学校生活への適応を図っていけるよう保健室などの別室を確保して登校できる雰囲気づくりに取り組んでいる。

施政方針

問

教育の充実及び発展を図るため宜野座村教育の日を定めるとあるが、どのように取り組み推進していくか。

答

教育長

教育に関する意識の啓発、村民の関心と理解をより一層深め、家庭、学校、地域の連携宜野座村教育の日を定め教育に関する取り組みを推進する。11月1日を教育の日として教育委員会表彰や教育講演会、教育活動報告、読書フェスティバル、子ども議会、学習発表会など式典も予定している。

基地問題

問 県民投票結果をどう捉えるか。

答 村長

県民投票は、県知事選挙より投票率が下がったものの、県民の埋め立てに反対する思いの表れであると理解する。新基地のデメリットは、騒音、渋滞、事件事故の増加。メリットを強いてあげるとすれば、雇用とそれに伴う人口増加による経済的プラス。

問 12月議会で「民意に沿った政治を行うことが民主主義だ」と村長は答弁した。辺野古新基地建設に向けた日本政府の振る舞いを「民



津嘉山朝政 議員

意に沿った政治が行われている。この沖縄において民主主義は守られている」と考えておられるか。はつきり答弁を。

答 村長

本村は、辺野古問題について権限を有していない。国や県の動向を見て対応せざるを得ない。民意が守られているかという点では、県民の声も村民の声も届いていないと考える。

問 子ども達の命と未来を預かる責任ある立場として、どう考えるかと問うている。

答 村長

私の権限は限られている。私も村職員も基地負担の軽減に向け可能な限り努力していて、歯がゆい思いもしている。ご理解いただきたい。

問 県民投票に参加した村民の7割近くが新基地に反対である、その民意が村長に求めるものは何だとお考えか。

答 村長

反対の意思を示してほしいということだと思うが、与えられた権限の中で努力し対応している。

問 「6割の中の7割」という言い

方で県民投票の結果をおとしめようとする動きがあるが、それは当たらない。最近の政府自民党の支持率は26%に届かない。村長は、新基地の雇用、経済効果をメリット面に挙げたが県の資料はそれを否定している。給料の安い米軍兵士に購買・消費力を期待することもできない。逆にデメリットはたつぷりある。翁長知事が看破した「基地は経済発展の最大阻害要因」という言葉をどう考えるか。

答 村長

メリットは何かというものですから「雇用」を挙げただけ。私がそれを求めているということではない。軍用地料を利用している本村の実情は議員も理解しているのでは。

問 私は新基地のことをお聞きしている。本村にとってデメリットしかない新基地建設に反対と言えない理由をもう一度答えてほしい。

答 村長

先々代の村長時代から引きずっている問題で、国の強硬な姿勢にV字案に合意した経緯もある。私も負担軽減を求めているが自民党と公明党、つまり国の理解が必要だ。権限の中で動いていることを理解してほしい。

●村長の苦衷は理解する。ただ、軍転協副会長として上京し、普天間の県外移設、早期返還を要請した時の気持ちで、施政方針に挙げた「自立」、軍用地料からの経済自立に一層努力していただくことを要望し終わります。

こんな質問もしました

- ・教育行政について
- ・農業大学校について



照屋 忠利 議員

体育施設の管理

問 多目的スポーツ施設の完成に伴い、充実した体育施設が本村の観光、スポーツツーリズム（スポーツ合宿等）の誘致に寄与すると思う。現状の管理体制は。

答 教育長

総責任者は教育長とし、教育課長、社会教育担当課長補佐、社会体育担当職員、現場職員の系統で管理を行っている。職員の状況は5つの施設を9名で管理。内訳は体育館、総合グラウンドの管理を嘱託3名。野球場とドーム管理を嘱託2名。打撃練習場の管理を賃金1名。農村公園と体育施設周辺の管理を嘱託2名。新年度は多目的練習場の完成に伴い、1名増員の手配。

問 法人化への指定管理の考えは。

答 教育長

指定管理の導入は、これまで教育課内部において検討を行っている状況にあり、指定管理導入に向けて、本村にとつてどれが一番ふさわしい方法であるかなど、調査研究を早急に行い、導入の可否について検討していくこととなっている。現在、既に指定管理を導入している県内自治体の体育施設を訪ね、現状や課題の調査を行っている。今後は県内外を問わず、指定管理を実施している施設の情報を収集・分析し、指定管理導入検討委員会の立ち上げも含め、導入について議論していく必要がある。どの施設をどのような方法で指定管理していくか具体的な方法を検討していきたい。

一般質問に対する その後の対応

問 4年前に質問した遊具の設置について、農村公園、道の駅ぎのざに設置され、子供たちに多く利用されており、本場に満足している。昨年度質問した、国道329号線沿い、宜野座カントリー入り口のモクマオウ伐採について、国道事務所、建設課、松田区の理解により伐採してもらったおかげで、通るたびに心が癒される場所になっている。建設課及び当局の尽力に対し、厚くお礼申し上げます。

答 農道サー原9号線の舗装については。

答 村長

農業事業採択に時間がかかることが予想されますので、シーサイド住民、小学校の通学に支障を来させないように産業振興課の維持工事で除草と乳剤散布を行って対応している。

問 ヒーピーー浜海岸船揚げ場の改修は。

答 村長

現在の状況は、制限水域の一部返還は、ハードルが高く、船揚げ場の改修に絞って、外務省、沖縄防衛局と調整を進めている。規模もそれほど大きくなく、現状の機能にとどめる範囲での整備ということで、沖縄防衛局から米軍側の内容を伝えていますが、米軍側からは訓練に対し懸念事項があるとのこと、それらを払拭するため、現在協議を続けている。

問 宜野座福地川の整備は。

答 村長

宜野座福地川、漢那福地川、慶武原川を含めて3河川と潟原干潟の環境調査、基礎調査を実施し、基本構想、基本計画、実施計画などを作成する必要があると考えている。マンパワーなどの不足からまだ調査を進めるまでに至っていない。



コミュニティCAR

問 免許がなくても移動しやすい足代わりが必要と思う。村長は様々な意見を総括したか。

答 村長

新たな公共交通の手段として、循環型バス、予約制、デマンド型、民間と連携した配車サービスなどの検討も必要である。持続可能な対策を検討していきたい。

答 村長

福祉的なサービスなどについては、65歳の要介護者、障害を抱えている方とか、一部外出支援サービスというものなども、公的サービスとして、社会福祉協議会もやっているが、そうではない方も含めて、今後の必要性というのは十分出てくるだろうと思っております。持続的にやるには、財源も含めて内部で議論している。新年度事業実施ができないか検討していきたい。

宜野座村 ご当地グッズ開発

問 宜野座村ご当地グッズ開発は。

答 村長

道の駅ぎのざとコラボしたグッズ、キーホルダーの開発を行い、宜野座村の観光グッズとして、ぎのくんを活用したご当地グッズの開発を積極的に行い、特設コーナーを設け、多岐にわたる商品販売を企画検討していきたい。

問

宜野座には何がある。どんな施設があり、どんなところだと、グ

グッズ開発の計画は。

答 村長

具体的な計画はないので、今後の課題である。よりいい方法で、随時見直しをしつつ、対策に向け取り組んでいきたい。

●来客者（例）前年実績約60万人に対し5%の3万人が一人千円分購入（飲食・農海産物・販売機・お土産など）3千万円が宜野座村へ。子供から大人まで挑戦できるビックチャンスです。（アピール開発商品）

こんな質問もしました

・宜野座村上下水道事業について

運転免許証の自主返納を申請される方へ

全種別の免許を返納した方は、運転経歴証明書の交付申請ができます。
※各警察署へお問い合わせ下さい。



運転経歴証明書
手数料1,100円

運転免許証の自主返納者を対象とした主な優遇措置等

- ・沖縄バス協会4社 運賃50%割引
- ・沖縄県タクシー協会 乗車料金10%割引
- ・株式会社東江メガネ・メガネ一番
- ・オンデーズ・メガネスーパー
- ・眼鏡及び補聴器購入時 店頭価格から10〜15%割引

株式会社JAおきなわS.S

同乗中の返納者本人が、運転経歴証明書を提示すると、1ℓにつき5円引き。他の割引との併用も可。



新里 文彦 議員



平田 嗣義 議員

学力向上

問 小・中学校の全国学力調査の結果と今後の取り組みは。

答 教育長

小学校国語A、B、算数A、B、理科は全国平均と比較して、3・5・7・7ポイントの差となっております。平均正答数で見ると全国との差が1問以内となっており、ほぼ全国と同じ力を有していると考えています。中学校の国語A、B、数学A、B、理科の全国平均と比較して6・1・12・9ポイントとなっている。ポイント数で見ると国語Bは0・8問差となっており、全国とほぼ同じ力を有している。それ以外は2問・3問あるため全

国との開きが大きいと考えている。各学校において調査結果を分析し落ち込んでいる領域を、授業や補習、長期休業中のサマースクール等で重点的に取り組んでいる。

問

子供たちの意欲を盛り上げるためには先生方の学習に対する授業力を一層向上させないとできない。今の先生方は非常に負担が大きい授業を改善していく体制がなかなかできないのでは。

答 教育長

技術的なことは指導主事の派遣校内研修とか授業改善リーダーという加配を配置して授業に対するアドバイス、チームティーチングで入って気づいたことを授業が終わった後に指摘をしてスキルアップさせている。

答 村長

北部広域市町村事務組合でも北部連携事業を活用し、北部教育研修センターが開所した。教員の育成を教育現場だけでなく北部を挙げて取り組む動きができた。

問 中学校の習熟度学習の取り組みは。

答 教育長

今年度から習熟度学習の取組は行っていない。指導方法工夫改善加配が授業改善リーダーとなった背景には新学習指導要領において生徒に求められる資質、能力の育成することを目指した授業改善の取組として主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことが明記されている。学級を2つ以上の集団に分けて指導するのではなく、指導改善リーダーが関わりながら学校全体の授業改善を推進するのあたり、チームティーチングが効果的であるといわれている。

問 習熟度別の授業をやる体制をつくらせていただきたい。

答 教育長

指導要領に反するようなことを我々はやろうと思っていない。授業の中で習熟度は進めていませんのでその為に授業改善リーダーは

配置して県の施策としてやっている。宜野座だけでもいいが難しい。

農業振興

問 村リースハウスの対応と担い手農家の育成は。

答 村長

リースハウスは基本的に育成センターを卒業後技術を磨き自立までの間支援する施設として整備された経緯がある。ハウス修繕に多額の費用が掛かるため今後老朽化したハウスをどのように維持していくか検討が必要。農家を育成するため経営アドバイザー、営農指導員、キビにおいてはさとうきび指導員が巡回指導を行っており、品質向上、生産拡大など担い手育成に取り組んでいる。

こんな質問もしました

・健康づくりと福祉について

平成31年 第2回 3月定例議会（3月5日～19日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第4号	平成30年度宜野座村一般会計補正予算（第7号）について	歳入歳出それぞれ1億8千238万5千円を減額し、予算総額74億4千29万3千円とする。	原案可決
議案第5号	平成30年度宜野座村国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）について	歳入歳出それぞれ3千950万3千円を追加し、予算総額10億1千168万3千円とする。	〃
議案第6号	平成30年度宜野座村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ883万6千円を追加し、予算総額5千775万2千円とする。	〃
議案第7号	平成30年度宜野座村水道事業会計補正予算（第5号）について	収益的収入額783万5千円増額し、2億5千333万3千円とし、資本的収入額3千900万円を増額し、3億1千764万2千円とし、資本的支出額6千838万円を増額し、4億3千476万6千円とする。	〃
議案第8号	平成30年度宜野座村下水道事業会計補正予算（第4号）について	歳入歳出それぞれ223万円を減額し、予算総額1億4千755万9千円とする。	〃
議案第9号	宜野座村税条例等の一部を改正する条例について	地方税法等の一部改正する法律の施行に伴い宜野座村税条例等の一部を改正する。	〃
議案第10号	宜野座村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	国民健康保険法施行令の一部改正する法律の施行に伴い宜野座村国民健康保険税条例の一部を改正する。	〃
議案第11号	宜野座村公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部を改正する条例について	本村施設の指定管理者の選定に対し、条例の一部を改正する。	〃
議案第12号	宜野座村墓地等の経営の許可等に関する条例の制定について	墓地、納骨堂又は、火葬場の経営の許可の基準、その他墓地等の経営に関し必要な事項を定める条例を制定する。	〃
議案第13号	宜野座村自立経営農林漁業振興事業資金貸付基金条例の一部を改正する条例について	「基金の額」を変更することに伴い、本条例の一部を改正する。	〃
議案第14号	宜野座村農業用ハウス施設長寿命化対策基金条例の制定について	宜野座村農業用ハウス施設長寿命化対策基金を設置することに伴い、本条例を制定する。	〃
議案第15号	財産の取得について	宜野座村農地利用集積円滑化事業により、土地を取得する。 地番：松田高松原2629番地47 地籍：5730㎡	〃
議案第16号	平成31年度宜野座村一般会計予算について	歳入歳出の総額を74億2千万円とする。（前年比6億4千万円の増）	〃
議案第17号	平成31年度宜野座村国民健康保険事業特別会計予算について	歳入歳出の総額を10億198万7千円とする。	〃
議案第18号	平成31年度宜野座村後期高齢者医療特別会計予算について	歳入歳出の総額を5千838万8千円とする。	〃
議案第19号	平成31年度宜野座村水道事業会計予算について	収益的収入額を2億5千601万3千円、収益的支出額を2億2千913万4千円、資本的収入を2億393万2千円、資本的支出2億6千329万6千円とする。	〃
議案第20号	平成31年度宜野座村下水道事業特別会計予算について	歳入歳出の総額を9千271万8千円とする。	〃
議案第21号	平成30年度宜野座村一般会計補正予算（第8号）について	歳入歳出それぞれ6万1千円を減額し、予算総額74億4千23万2千円とする。	〃
議案第22号	村道漢那旧国道線橋梁上部工事の請負契約について	契約金額：1億5832万8千円 契約の相手方：宜野座建設㈱・㈱大伸重機建設 特定建設工事共同企業体	〃

議案第23号	宜野座村公の施設の指定管理者の指定について	施設名称：カリユシカンナタラソラグーナ 指定管理者：株式会社かりゆし 指定期間：平成31年4月1日から 平成36年3月31日	原案可決
同意第1号	宜野座村教育委員会委員の任命について	教育委員に佐久川明氏（惣慶区）を任命する。	原案同意
報告第1号	平成31年度沖縄県町村土地開発公社事業計画書の報告について	沖縄県土地開発公社事業計画書を報告する。 （本村での計画はなし）	原案報告
決議第1号	宜野座村議会活性化調査特別委員会設置決議について	村民に信頼され、政策提言できる「開かれた議会」を目指し、村民福祉の向上と公正で民主的な村政の発展に寄与することを目的とする。	原案採択
決議第2号	議員派遣について	町村議会常任委員長・副委員長実務研修会に派遣	〃
意見書第1号	辺野古新基地建設断念を求める意見書	村民及び県民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から辺野古新基地建設に抗議する。 宛先：内閣総理大臣ほか	〃

★主な議案などに対する議員の賛否

結果と議員名	採決の結果	仲間信之	津嘉山朝政	新里文彦	照屋忠利	眞栄田絵麻	平田嗣義	山内昌慶	當眞嗣則	伊藝朝健	小渡久和	当真嗣信	石川幹也
件名													
辺野古新基地建設断念を求める意見書	可決	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	—

○：賛成 ×：反対 —：議長は採決に加わらないので「—」で表示。

辺野古新基地建設断念を求める 意見書は賛成多数で可決

賛成討論 山内昌慶 議員

マスコミ等で政府が沖縄県にしている状況の、反発の意味を含めて、政府に対して訴えていることなので、私は賛成です。政府、大臣たちの沖縄県民への言い分があまりにもひど過ぎるので、ぜひ訴えてほしいというのを希望します。

賛成討論 津嘉山朝政 議員

中身を審議するのが私たちの役割。何一つメリットのない基地が来る。200年ここに居座り続けることも考慮してください。普天間と宜野座、そこに生まれた子供たちの命を区別するものではありません、どちらの命もしっかりと考えていきたい。若者たちの未来も、それから戦前の苦勞、あの戦火を逃れてこの70年間、必死で沖縄を作り上げてきたお年寄りたちの、やつとつかんだつかの間の安息、ぜひ思いを馳せていただきたい。私がここで要求したいのは、意見書の内容です。すべての面で賛成の立場です。

反対討論 仲間信之 議員

この意見書を見たのがきょうの朝です。気持ちには分かるが、議会運営上どうか。「辺野古新基地建設断念」とあるが、「普天間基地の危険除去を伴う辺野古移設」だと私は解釈している。そういう意味でも私は、この意見書に反対します。

平成30年度 政務活動費収支報告書

(平成30年4月～平成31年3月)

(単位：円)

氏名	交付額	使 途					残余金
		調査研究費	研修費	資料購入費	事務費等	合計	
石川 幹也	180,000			10,024		10,024	169,976
当真 嗣信	180,000			49,660	7,560	57,220	122,780
小渡 久和	180,000			10,024		10,024	169,976
伊芸 朝健	180,000			77,728	11,878	89,606	90,394
当真 嗣則	180,000	2,200	100,680	41,926	43,646	188,452	0
山内 昌慶	180,000		100,000	29,444	0	129,444	50,556
平田 嗣義	180,000		100,000	51,840	43,740	195,580	0
眞栄田 絵麻	180,000			71,279	41,985	113,264	66,736
照屋 忠利	180,000		100,000	12,324	46,154	158,478	21,522
新里 文彦	180,000		77,995	21,010	73,800	172,805	7,195
津嘉山 朝政	90,000			0	97,200	97,200	0
仲間 信之	90,000			0	0	0	90,000
計	1,980,000	2,200	478,675	375,259	365,963	1,222,097	789,135

※「政務活動費」とは宜野座村議会議員の村政に関する調査研究のための一部を村からの交付金

※ 津嘉山・仲間議員は、平成30年10月から平成31年3月までの後期支給分

傍聴の受付の方法が変わりました

R 元年 6月19日

()

傍 聴 人 受 付 票			
元 年	3 回	宜野座村議会	定例会 ・ 臨時会
住 所	村内 ・ 村外	所属名	○○○○ 団体
氏 名	ぎーの君		
		年齢	30 歳 (男) ・ 女)
※ 住所は、村内か村外に○をしてください。 村内団体等での傍聴や、報道機関の方は、所属名をご記入ください。 この「傍聴人受付票」は、議会事務局での集計・統計以外の目的には使用いたしません。			

これまで、傍聴される際は「傍聴人受付簿」に記入していただいていたが、個人情報保護の観点から「傍聴人受付票」に記入していただき、「受付箱」に投入していただくことになりました。



子どもたちの放課後

一、はじめに

古くから沖縄では、結婚を勧めるときに「ひとりでは暮らせないが、二人なら生活できる」という言葉が遣われてきました。貧しさの中で「共働き」は当然のことと意識されていたのでしょうか。所得が全国平均の七割しかない沖縄の「共働き」事情は現在もほとんど変わりなく、子どもたちの居場所をめぐる問題も他県に比べてより深刻です。そこで、議会広報特別委員会では宜野座村の児童（幼稚園・小学生）の放課後の生活を、①児童クラブ（総称）、②幼稚園の預かり保育、③NPOを含めた民間施設、④その他（スポーツ活動等）の観点から調査することになりました。

二、児童クラブ（学童保育）とは？

正式名称は、「放課後児童健全育成事業」という厚生労働省の取り組みで、一九九八（平成十）年からスタートしています。二〇一

五年からは「地域こども・子育て支援事業」に位置づけられています。女性の社会進出、核家族化の拡大、産業構造の変化や、人間関係の希薄化などで、下校後の児童の安全や成長を誰が見守るかが大きな課題となり、その解決策として整備された制度で、現在、沖縄県には四〇〇以上の児童クラブがあります。宜野座村にも、こちやスマイルクラブ、宜野座キッズクラブ、惣慶区子ども園、漢那ハピニコクラブの四クラブがあり、子どもたちの下校後の居場所として利用されています。各区は、施設の提供だけでなく様々な便宜を図って、児童の健全な成長、親が安心して働ける環境づくりを支えています。



三、児童クラブの現状

厚労省の示す基準では「おおむね四十人」が基本単位ですが、今年、村内四クラブはどれも超過しています。これは小1から小6まで受入れ対象にしてほしい、最終的受入れの判断は各クラブに任せ、とする村の意向に沿ったもので、五人の待機児童の存在が分かりました。

(1) 各クラブの登録児童数（4月現在）

	登録児童	待機児童
こちやスマイルクラブ	54人	0人
宜野座キッズクラブ	58人	0人
惣慶区子ども園	49人	0人
漢那ハピニコクラブ	50人	5人

※4月時点で、計211人が登録。止める児童もあり、通年では変動がある。

(2) 利用料金

	利用料（月額）	区民外
こちやスマイルクラブ	3,000円	—
宜野座キッズクラブ	3,000円	6,000円
惣慶区子ども園	1,000円	6,000円
漢那ハピニコクラブ	1,500円	6,000円

※利用料にはおやつ代が含まれる。惣慶区は夏休み3,000円、春休み1,500円

(3) 保育（預かり）時間

	通常	第2土曜日と学校休業日
こちやスマイルクラブ	12時～18時半	8時半～18時半
宜野座キッズクラブ	12時～18時半	8時～18時
惣慶区子ども園	14時～18時	9時～18時
漢那ハピニコクラブ	12時～18時	9時～18時

※漢那区は、第2土曜日9時～17時、長期休み9時～18時

(4) 職員の資格と人数

	児童支援員	補助
こちやスマイルクラブ	3人	3人
宜野座キッズクラブ	4人	3人
惣慶区子ども園	2人	4人
漢那ハピニコクラブ	3人	2人

※児童支援員は、保育士、社会福祉士、教員免許保持者、2年以上の経験と研修を受けた者。

(5) 児童クラブでの生活

①「ただいま」「おかえり」のあいさつでスタート
②学習（宿題）
③おやつ
④自由遊び（内・外）
⑤室内遊び
⑥掃除・片づけ
⑦お迎えを待つ

※各種行事の取り組み、散歩、お別れ遠足、料理、物づくりなども行う。



各クラブとも、児童の健康管理、安全確保、情緒の安定に注意し、児童の権利としての「遊び」の保証を通して自主性、社会性、創造性を培い、児童の健全育成を目指して活動しています。

四、児童クラブの課題

(一) 児童に関すること

- ① 待機児童の解消には施設の増設、職員の増員が必要になる。
- ② 待機児童や利用していない児童とのトラブルへの対策。
- ③ 長期休暇（夏休みなど）だけ希望する利用者への対応。

(二) 施設・設備に関すること

- ① 区行事や他団体との調整。
- ② 必要な設備の設置や改造が難しい。

- ③ 入退出の把握が難しい。PCバーコード等の導入。

(三) 保護者に関すること

- ① お迎えの時間を守れないことがある。保護者の意識も大事だが、職場の理解も必要。
- ② 区の行事があるときなど、保護者の理解と協力が必要。
- ③ 雨具については保護者の責任で準備を。

(四) 職員に関すること

- ① 職員の安定的な確保（転職者対応も）。
- ② 賃金や勤務体制、労働条件、年間計画、役割分担等を話し合う場が必要。
- ③ 長期休みや振り替え休日の対応。
- ④ 児童支援員（資格）の位置づけ。

(五) 職員からの要望

- ① 児童クラブのあり方や運営について専門家のアドバイスが欲しい。
- ② 支援技術向上、クラブの質的向上のため、村内四クラブの職員を対象に、先進地区視察研修の計画が欲しい。
- ③ 児童クラブの意義、役割り（学校との違いなど）を保護者や地域に周知させてほしい。



五、保護者の声

○ 祖父母や両親が安心して仕事ができるため放課後の児童クラブに大変感謝しています。

○ 周囲に親族がいなくても子どもが寂しがることはない。有り難く思っています。

○ 迎えたとき、楽しそうに沢山の話をしてくれます。とても必要な事業だと思います。継続していただきたい。

○ 児童クラブでの相談や情報共有を通して、他の父母や職員と知り合うことが出来ました。

○ 子どもが、毎日児童クラブを楽しみにしています。嬉しいです。

○ 小学校入学前の一時期、受け入れてもらえず困りました。改善してほしいです。



130号に寄稿していただいた方の「宜野座村は先進地区」という言葉を、今回の調査で実感することができました。宜野座村の児童クラブは村担当課の指導や各区の協力により、子どもたちの居場所として機能していると感じました。しかし、それなりに様々な課題を抱えていることも覗えます。ただ、私たちの今の力では、課題を浮き彫ることも解決策を提示することもできません。他の居場所について調査を進めながら、考えていきたいと思えます。

最後に、四児童クラブの職員はじめ、調査に協力していただいた皆様に感謝申し上げます。児童クラブについてより詳しく知りたい方は、健康福祉課をお訪ねください。今回は「幼稚園の預かり保育」の様子をお知らせします。

歓喜 おめでとうございます!!



全国町村議会議長会（櫻井正人会長）はこのほど、地域の振興発展に貢献したとして小渡久和氏（宜野座区）、當眞嗣則氏（松田区）を表彰した。

小渡久和氏は、平成6年初当選し、以来連続7期24年余りにわたり議会活動に専念するとともに、村の発展に尽力した。この間、議会議長を2期歴任し、また、北部市町村議会議長会長に2期4年就任、さらに沖縄県議会議長会長に就任し、各地域の当面する課題解決に取り組むと同時に、町村議会の改革や議会の地位向上に貢献し、その功績は県内外から高く評価されている。

當眞嗣則氏は、議員として15年以上在職し地域の振興発展に寄与貢献されたことが認められ、表彰されました。

議会活性化調査特別委員会（AED講習）



（日時） 平成31年4月27日（土）
（場所） 宜野座多目的スポーツ施設
（内容） 普通救命講習（AED）研修
（感想） 傷病者に遭遇した際、一步踏み出す勇気で、一人一人の行動が助からない命も、救うことが出来ます。いつ・どこで・突如な対応に備えこのような講習に参加し、知識を持って体験しておくことが大切だと実感しました。金武地区消防隊員の皆様、ありがとうございました。

担当：新里文彦

町村議会常任委員長・副委員長実務研修会



（日時） 令和元年5月8日（水）
（場所） 自治会館
（内容） 所管事務調査の意義と仕方について
（感想） 今回の研修は、議員の委員会活動がいかに重要であるか再確認した研修でありました。委員会は議会の意思決定する前に案件の下調べをするものである。本会議では、その報告を参考資料として最終意思決定する。常任委員会は、議会の議決により閉会中も所管事務調査ができ専門的に審査・調査をすることができ議会の活性化に繋がっていく。

担当：平田嗣義

6月定例会は6月19日（水）からの予定です。

みんなで議会を傍聴しよう。いこうよ！みようよ！考えようよ！



■ 議会だよりに対するご意見など募集しています。

なお、お寄せいただいたご意見は紙面に掲載することがあります。

※詳しくは下記のみなさんへ ☎ 968-8326



議会広報調査特別委員会
 議長 石川 幹也
 委員長 津嘉山 朝政
 副委員長 仲間 信之
 委員 山内 昌慶
 委員 新里 文彦

※以上のメンバーで、議会だよりを編集しています。



5月1日、令和の時代になりました。平成に感謝し、明るく元気に、お互い手をとりあい頑張りましょう！
 議会だよりも、少しずつ、リニューアルしていきます。村民の皆様が、より読みやすい広報になるよう努めています。

仲間 信之

編集後記